

2023度・芝浦工業大学と国立台北科技大学による機械工学に関する国際共同研究ワークショップin東京

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2023年10月16日 ～2023年10月23日	日本	台北科技大学	・機械工学科、材料工学専攻 ・学部3年生、学部4年生、修士1年生、修士2年生	(芝浦工業大学) 学生36名、学生バイト5名、 教員4名 (台北科技大学) 学生7名、教員1名	RAJAGOPALAN UMA MAHESWAR(先進国際課程)、 白井克明(機械工学科)、 諏訪好英(機械工学科)、 河田卓也(機械工学科)



NTUTからは学生7名と教授1名が参加しました。一行は16日の午後に到着し、アルバイト学生による紹介のあと事務局から最初のオリエンテーションを受けました。その後、諏訪研究室、白井研究室、河田研究室の3つの研究室に3人、2人、2人のグループに分かれ、それぞれの研究室で受入学生を受け入れました。16日の夜にはウェルカムパーティーを開催し、多くの方にご参加いただき、総勢35名でのパーティーとなりました。火曜日の午後3時から、河田先生と林先生による講義と、本学とNTUTの学生による研究発表が行われました。ワークショップには4つの研究室からほとんどの学生が参加しました。NTUTの学生たちは、火曜日から日曜日まで共同研究室で研究に従事しました。また木曜日には清瀬市にある大林組の研究施設を訪問しました。最終日の月曜日には学生全員によるプレゼンテーションが行なわれました。プログラムは成功収め今後も協力関係を続けていく予定です。主な課題は期間であり、多くの学生から研究を行い、十分な結果を得るには時間が短すぎたという意見がありました。とはいえ同時に学生たちからは「楽しかった」という感想が聞かれました。このあと11月13日から11月20日まで、このインバウンドの継続として本学の学生が彼らの大学を訪問する予定です。



図2 10/16歓迎会 その2



図3 10/17ワークショップ その1



図4 10/17ワークショップ その2



図5 最終日プレゼンテーション その1



図6 最終日プレゼンテーション その2

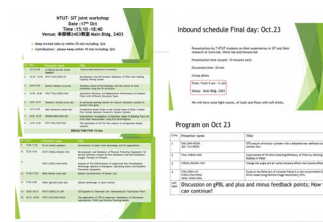


図7 スケジュール詳細